

令和5年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

令和5年5月19日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 村田 幸生

TEL 03-6635-1833

定時株主総会開催予定日 令和5年6月24日

配当支払開始予定日

令和5年6月26日

有価証券報告書提出予定日 令和5年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期の連結業績(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期	7,034	0.3	975	11.5	1,706	6.5	835	103.5
4年3月期	7,011	3.3	1,102	37.5	1,602	174.8	410	

(注) 包括利益 5年3月期 1,429百万円 (35.3%) 4年3月期 1,056百万円 (19.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
5年3月期	18.56		9.7	6.3	13.9
4年3月期	9.12		5.2	6.1	15.7

(参考) 持分法投資損益 5年3月期 566百万円 4年3月期 483百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年3月期	27,011	14,902	33.7	202.42
4年3月期	27,100	13,495	29.7	179.12

(参考) 自己資本 5年3月期 9,109百万円 4年3月期 8,061百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
5年3月期	263	257	662	2,066
4年3月期	43	844	1,162	3,249

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
4年3月期				0.50	0.50	22	5.5	0.3
5年3月期				0.50	0.50	22	2.7	0.3
6年3月期(予想)				0.50	0.50			

3. 令和6年3月期の連結業績予想(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	0.5	900	7.8	1,500	12.1	600	28.2	13.33

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期	45,099,320 株	4年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	5年3月期	95,433 株	4年3月期	94,841 株
期中平均株式数	5年3月期	45,004,223 株	4年3月期	45,005,017 株

(参考)個別業績の概要

令和5年3月期の個別業績(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期	564	1.8	117	12.8	222		372	
4年3月期	574	2.3	134	9.5	62		50	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期	8.27	
4年3月期	1.12	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年3月期	14,268	5,141	36.0	114.25
4年3月期	14,715	4,638	31.5	103.06

(参考) 自己資本 5年3月期 5,141百万円 4年3月期 4,638百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による国内活動制限の緩和を受けて経済活動が活発化し景気は持ち直しつつあるものの、ロシア・ウクライナ情勢に起因する資源・エネルギー価格の高騰や、世界的な金融引き締めによる円安の進行により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当連結会計年度における連結損益は、売上高が7,034百万円と前年同期に比べ23百万円(0.3%)増加となりました。営業利益は975百万円と前年同期に比べ126百万円(11.5%)減少し、経常利益は1,706百万円と前年同期に比べ104百万円(6.5%)増加、親会社株主に帰属する当期純利益は835百万円と前年同期に比べ424百万円(103.5%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 製造供給事業

本事業においては、食品容器の売上が増加したことなどにより、売上高は1,841百万円と前年同期に比べ32百万円増加しましたが、セグメント損失は141百万円(前年同期セグメント損失24百万円)となりました。

ロ. 住宅関連事業

本事業においては、防蟻、断熱工事等の売上が増加したものの、ログハウスの受注が減少したことなどにより、売上高は5,143百万円と前年同期に比べ11百万円の減少となりました。セグメント利益は、1,007百万円と前年同期に比べ46百万円の減少となりました。

ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は323百万円と前年同期に比べ32百万円増加し、セグメント利益は105百万円と前年同期に比べ37百万円の増加となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末に比べ88百万円減少し、27,011百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、1,495百万円減少し、12,109百万円となりました。主な要因は、短期借入金が減少したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ1,407百万円増加し、14,902百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,183百万円減少し、当連結会計年度末には2,066百万円となりました。

連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の支出は、263百万円(前年同期は43百万円の収入)となりました。

主な要因としては、売上債権の増加などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の支出は、257百万円(前年同期は844百万円の支出)となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の支出は、662百万円(前年同期は1,162百万円の収入)となりました。

主な要因は、短期借入金の返済などによるものであります。

(4) 今後の見通し

令和6年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は7,000百万円（前年連結会計年度比0.5%減）、営業利益は900百万円（前年連結会計年度比7.8%減）、経常利益は1,500百万円（前年連結会計年度比12.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は600百万円（前年連結会計年度比28.2%減）を予定しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益配分については、株主の皆様への継続的な配当と、事業の基盤の安定、経営体質・財務体質の長期的な強化に向けた内部留保の充実とを総合的に勘案し、バランスの取れた経営を行ってまいります。

当社の配当金は、株主総会で決定しますが、当面は年度で1回、株主総会後に支払をする予定です。

なお、当期の配当金については、1株あたり50銭とさせていただきます。また、次期の配当金については、少なくとも当期配当金は維持し、少しでも上回れるよう努力いたします。

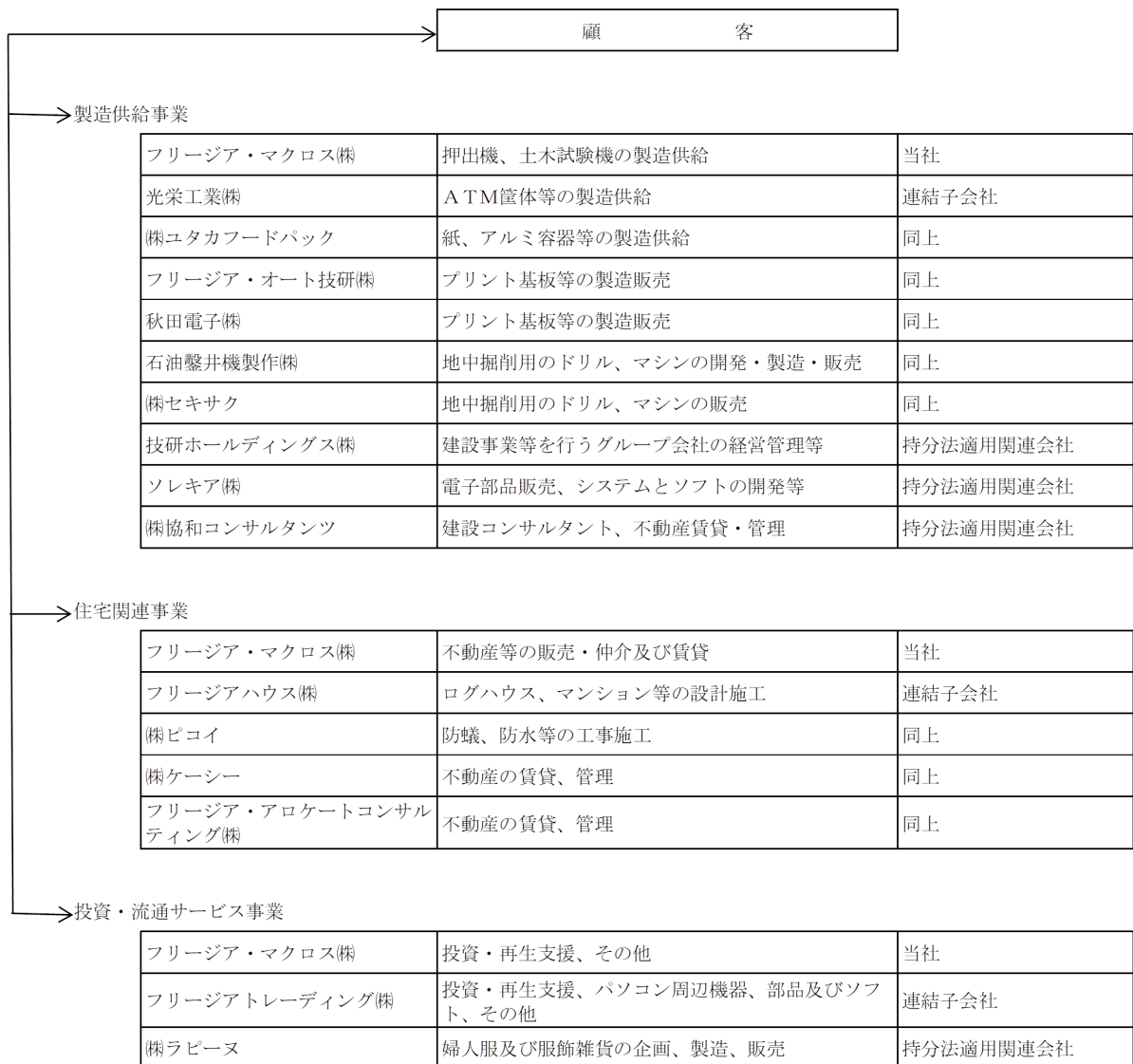
2. 企業集団の状況

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（フリージア・マクロス株式会社）、連結子会社11社、非連結子会社6社及び持分法適用関連会社4社で構成されております。

製造から供給まで行う「製造供給事業」（プラスチック押出機、土木試験機、ATM筐体等、各種容器類、プリント基板等並びに地中掘削用ドリル、マシン等の製造販売）と総合的な住宅関連事業を扱う「住宅関連事業」（ログハウス、マンション、家具類、防蟻、防水、断熱等住宅関連工事、不動産）、「投資・流通サービス事業」（投資再生支援、パソコン周辺機器、部品及びソフト、ファッション・アパレル等）の3業態に分れております。

事業系統図は、下記のとおりであります。

[事業系統図]



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

現在、当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準に関しましては日本基準を適用しております。当社グループは、今後のグループ内外の動向にあわせた最適な会計基準の適用を検討してまいります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当連結会計年度 (令和5年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,249,430	2,066,386
受取手形、売掛金及び契約資産	989,137	970,131
棚卸資産	4,980,409	5,243,765
その他	419,567	191,911
貸倒引当金	△20,364	△34,145
流動資産合計	9,618,180	8,438,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,977,558	2,991,618
機械装置及び運搬具	1,472,960	1,472,732
土地	5,684,257	5,809,366
その他	182,529	183,111
減価償却累計額	△3,429,941	△3,571,139
減損損失累計額	△262,098	△262,098
有形固定資産合計	6,625,264	6,623,590
無形固定資産		
借地権	302,839	302,839
その他	3,326	3,326
無形固定資産合計	306,165	306,165
投資その他の資産		
投資有価証券	3,242,641	3,786,651
関係会社株式	6,649,469	7,160,828
長期貸付金	417,406	455,524
繰延税金資産	25,591	27,805
その他	240,124	236,904
貸倒引当金	△24,723	△23,597
投資その他の資産合計	10,550,510	11,644,116
固定資産合計	17,481,940	18,573,872
資産合計	27,100,121	27,011,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当連結会計年度 (令和5年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	725,011	620,281
短期借入金	2,267,196	670,187
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	879,944	883,441
未払金	256,136	271,309
未成工事受入金	19,371	10,782
未払法人税等	597,336	321,292
賞与引当金	22,999	22,309
その他	1,063,766	854,578
流動負債合計	5,851,761	3,674,182
固定負債		
社債	50,000	30,000
長期借入金	6,854,357	7,572,520
完成工事補償引当金	30,248	28,375
繰延税金負債	218,217	304,545
退職給付に係る負債	40,530	37,104
負ののれん	90,098	68,193
その他	469,844	394,297
固定負債合計	7,753,297	8,435,036
負債合計	13,605,058	12,109,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,811	1,163,130
利益剰余金	4,481,087	5,295,566
自己株式	△20,364	△20,430
株主資本合計	7,512,301	8,516,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	590,254	594,222
繰延ヘッジ損益	61	61
為替換算調整勘定	△4,995	△10,379
退職給付に係る調整累計額	△36,395	9,959
その他の包括利益累計額合計	548,924	593,863
非支配株主持分	5,433,836	5,792,807
純資産合計	13,495,062	14,902,703
負債純資産合計	27,100,121	27,011,922

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
売上高	7,011,128	7,034,419
売上原価	3,445,381	3,616,791
売上総利益	3,565,746	3,417,627
販売費及び一般管理費	2,463,684	2,441,985
営業利益	1,102,062	975,641
営業外収益		
受取利息	10,680	8,580
受取配当金	49,900	84,805
持分法による投資利益	483,575	566,270
負ののれん償却額	21,905	21,905
助成金収入	189,769	170,434
その他	25,712	55,495
営業外収益合計	781,543	907,491
営業外費用		
支払利息	153,982	146,372
支払手数料	86,998	9,248
その他	40,103	20,856
営業外費用合計	281,084	176,477
経常利益	1,602,521	1,706,656
特別利益		
固定資産売却益	6,283	241
投資有価証券売却益	10,891	216,813
受取和解金	27,898	—
特別利益合計	45,073	217,054
特別損失		
固定資産除却損	—	25
減損損失	839	14
特別損失合計	839	39
税金等調整前当期純利益	1,646,755	1,923,671
法人税、住民税及び事業税	413,736	522,965
法人税等調整額	19,711	16,304
法人税等合計	433,448	539,270
当期純利益	1,213,306	1,384,401
非支配株主に帰属する当期純利益	802,919	549,324
親会社株主に帰属する当期純利益	410,387	835,076

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
当期純利益	1,213,306	1,384,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117,587	153,644
持分法適用会社に対する持分相当額	△39,578	△108,705
その他の包括利益合計	△157,166	44,938
包括利益	1,056,140	1,429,339
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	253,221	880,014
非支配株主に係る包括利益	802,919	549,324

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,077,766	973,811	4,011,141	△20,212	7,042,507
会計方針の変更による累積的影響額			64,130		64,130
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,077,766	973,811	4,075,272	△20,212	7,106,638
当期変動額					
剰余金の配当			△22,112		△22,112
親会社株主に帰属する当期純利益			410,387		410,387
自己株式の取得				△151	△151
連結範囲の変動			17,540		17,540
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	405,814	△151	405,663
当期末残高	2,077,766	973,811	4,481,087	△20,364	7,512,301

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	703,930	61	1,552	545	706,090	4,637,323	12,385,921
会計方針の変更による累積的影響額						△5,746	58,384
会計方針の変更を反映した当期首残高	703,930	61	1,552	545	706,090	4,631,577	12,444,305
当期変動額							
剰余金の配当							△22,112
親会社株主に帰属する当期純利益							410,387
自己株式の取得							△151
連結範囲の変動							17,540
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△113,676	—	△6,548	△36,941	△157,166	802,259	645,093
当期変動額合計	△113,676	—	△6,548	△36,941	△157,166	802,259	1,050,756
当期末残高	590,254	61	△4,995	△36,395	548,924	5,433,836	13,495,062

当連結会計年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,077,766	973,811	4,481,087	△20,364	7,512,301
当期変動額					
剰余金の配当			△22,112		△22,112
親会社株主に帰属する当期純利益			835,076		835,076
自己株式の取得				△66	△66
連結子会社株式の売却による持分の増減		189,318	△0		189,318
連結範囲の変動			1,515		1,515
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	189,318	814,479	△66	1,003,731
当期末残高	2,077,766	1,163,130	5,295,566	△20,430	8,516,033

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	590,254	61	△4,995	△36,395	548,924	5,433,836	13,495,062
当期変動額							
剰余金の配当							△22,112
親会社株主に帰属する当期純利益							835,076
自己株式の取得							△66
連結子会社株式の売却による持分の増減							189,318
連結範囲の変動							1,515
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,967	—	△5,383	46,354	44,938	358,970	403,909
当期変動額合計	3,967	—	△5,383	46,354	44,938	358,970	1,407,641
当期末残高	594,222	61	△10,379	9,959	593,863	5,792,807	14,902,703

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,646,755	1,923,671
減価償却費	145,491	146,697
負ののれん償却額	△21,905	△21,905
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△75	12,655
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	382	△3,426
受取利息及び受取配当金	△60,581	△93,385
支払利息	153,982	146,372
持分法による投資損益 (△は益)	△483,575	△566,270
固定資産売却損益 (△は益)	△6,283	△241
投資有価証券売却損益 (△は益)	△10,891	△216,813
固定資産除却損	—	25
減損損失	839	14
売上債権の増減額 (△は増加)	46,136	△325,632
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△221,564	△263,356
仕入債務の増減額 (△は減少)	109,172	△132,761
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,789	△152,406
その他	△496,664	111,465
小計	786,429	564,702
利息及び配当金の受取額	83,914	116,954
利息の支払額	△153,982	△146,248
法人税等の支払額	△672,748	△799,009
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,612	△263,601
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,805	—
定期預金の払戻による収入	24,005	—
有形固定資産の取得による支出	△102,283	△144,262
有形固定資産の売却による収入	6,603	241
無形固定資産の取得による支出	△4,947	—
投資有価証券の取得による支出	△693,655	△340,968
投資有価証券の売却による収入	15,693	392,288
関係会社株式の取得による支出	△122,273	△51,264
貸付けによる支出	△301,132	△80,468
貸付金の回収による収入	256,593	3,599
差入保証金の差入による支出	△1,295	△396
差入保証金の回収による収入	610	2,666
預り保証金の返還による支出	△3,925	△26,013
預り保証金の受入による収入	82,708	681
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	1,757	△13,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△844,347	△257,345

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	178,159	△1,313,256
長期借入れによる収入	1,720,000	1,850,000
長期借入金の返済による支出	△879,090	△1,128,340
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
セール・アンド・リースバックによる収入	200,000	—
リース債務の返済による支出	△13,644	△26,942
自己株式の取得による支出	△151	△66
子会社の自己株式の取得による支出	△60	△1,380
配当金の支払額	△22,112	△22,112
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△600	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,162,500	△662,097
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	361,765	△1,183,044
現金及び現金同等物の期首残高	2,887,665	3,249,430
現金及び現金同等物の期末残高	3,249,430	2,066,386

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、この変更による連結財務諸表にあたる影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントにつきましては、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、事業の業績を評価し、また経営資源の配分など、定期的に検討を行う対象となっております。なお、「製造供給事業」「住宅関連事業」「投資・流通サービス事業」を報告セグメントとしております。「製造供給事業」は、プラスチック押出機、土木試験機、ATM筐体等、各種容器類、プリント基板等及び地中掘削用ドリル、マシン等の製造販売を行っております。「住宅関連事業」は、ログハウスの設計・施工・監理、販売用不動産の販売、不動産の賃貸、マンションの建築及び販売、住宅の防蟻、防水、断熱工事等を行っております。「投資・流通サービス事業」は、投資再生支援、パソコン周辺機器、部品及びソフト等の販売等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却前）ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、一般の取引条件と同様に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	1,787,544	61,415	8,400	1,857,359
防蟻・防水・断熱工事等	—	4,576,467	—	4,576,467
その他	21,316	203,793	60,337	285,447
顧客との契約から生じる収益	1,808,861	4,841,675	68,737	6,719,274
その他の収益	—	279,458	12,395	291,854
外部顧客への売上高	1,808,861	5,121,134	81,133	7,011,128
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	34,638	209,670	244,308
計	1,808,861	5,155,773	290,803	7,255,437
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△24,292	1,054,502	67,680	1,097,890
セグメント資産	11,528,686	17,364,461	5,373,921	34,267,069
その他の項目				
減価償却費	37,579	126,714	1,383	165,677
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,364	305,866	—	307,231

当連結会計年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	1,760,369	59,751	8,660	1,828,781
防蟻・防水・断熱工事等	—	4,603,406	—	4,603,406
その他	81,131	158,294	73,416	312,842
顧客との契約から生じる収益	1,841,501	4,821,453	82,076	6,745,030
その他の収益	—	276,992	12,395	289,388
外部顧客への売上高	1,841,501	5,098,445	94,471	7,034,419
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	45,357	229,002	274,360
計	1,841,501	5,143,803	323,474	7,308,779
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△141,732	1,007,859	105,639	971,767
セグメント資産	11,127,315	19,240,962	4,870,625	35,238,902
その他の項目				
減価償却費	23,008	127,906	978	151,893
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	39,768	104,493	—	144,262

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,255,437	7,308,779
セグメント間取引消去	△244,308	△274,360
連結財務諸表の売上高	7,011,128	7,034,419

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,097,890	971,767
セグメント間取引消去	4,172	3,874
連結財務諸表の営業利益	1,102,062	975,641

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,267,069	35,238,902
持分法適用会社への投資額	6,161,703	6,672,221
セグメント間債権消去	△13,328,651	△14,899,202
連結財務諸表の資産合計	27,100,121	27,011,922

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	165,677	151,893	△21,605	△6,615	144,072	145,278
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	307,231	144,262	—	—	307,231	144,262

【関連情報】

前連結会計年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

(単位：千円)

	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	全社・消去	合計
減損損失	—	839	—	—	839

当連結会計年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）

(単位：千円)

	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	全社・消去	合計
減損損失	—	14	—	—	14

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

のれんは、該当事項はありません。

なお、平成22年4月1日前行われた企業結合により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	21,905	—	—	21,905
当期末残高	—	90,098	—	—	90,098

当連結会計年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）

のれんは、該当事項はありません。

なお、平成22年4月1日前行われた企業結合により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	21,905	—	—	21,905
当期末残高	—	68,193	—	—	68,193

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
1株当たり純資産額	179.12円	202.42円
1株当たり当期純利益	9.12円	18.56円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	(千円)	410,387	835,076
普通株主に帰属しない金額	(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	(千円)	410,387	835,076
期中平均株式数	(千株)	45,005	45,004

(重要な後発事象)

該当事項はありません。